

「文楽に行こう！」 文楽観劇ガイド

文楽のホームグラウンドは、国立文楽劇場です。昭和五十九年に、大阪・日本橋に文楽や歌舞伎などの上方芸能の殿堂としてオープンしました。現在のところ、一、四、六、七、八、十一月に自主公演が行われています。このうち六月は、鑑賞教室（一部、若手公演）に充てられており、太夫・三味線・人形遣いのぎせいいん技芸員が、実演を交えてわかりやすく解説しています。

昭和四十一年に開場した東京・千代田区隼町の国立劇場小劇場でも、文楽公演が行われています（歌舞伎は隣の大劇場で上演）。こちらの自主公演は、二、五、九、十二月の各月で、このうち十二月は鑑賞教室と若手公演になっています。



【公演内容・チケットの問合先】

■国立文楽劇場(大阪)

電話06-6212-2531(代)

■国立劇場小劇場(東京)

電話03-3220-3000